



# くぎかいだより

No. 245  
 発行/北区議会  
 〒114-8508  
 東京都北区王子本町1丁目15番22号  
 TEL03(3908)1111(大代表)



区内で活動しているボランティアグループが作成した、干支「午」の手芸作品です。




議長・副議長  
あいさつ


明けましておめでとうございます。区民の皆様におかれましては、新たな抱負や様々な思いとともに、新しい年をお迎えになられたことと存じます。昨年は、2020年のオリンピック・パラリンピック東京開催が決定したという喜ばしい話題もありましたが、東日本大震災の爪痕が消えないまま、伊豆大島や国内各地で大きな自然災害が発生しました。一日も早い生活再建を心から願ってやみません。

北区においては、地震・水害に強い安全・安心なまちづくりを目指して、地域防災計画の改定に取り組んでまいりました。また、少子高齢化への対応をはじめ、健康や環境問題、教育の充実等、恒常的な問題も大きく、様々な課題に直面した一年となりました。

北区議会といたしましては、こうした課題の解決に向けて、区民の皆様のご意見・ご要望を十分にお聞きし、最大限区政に反映してまいります。また、開かれた議会を目指し、より一層の議会改革や活性化を推進してまいります。年頭にあたりまして、区民の皆様のご健康とご多幸を祈念いたしまして、ご挨拶とさせていただきます。



副議長  
かみかわ  
上川 晃



議長  
とえだ たいこう  
戸枝大幸

## 第4回定例会

平成25年度一般会計補正予算(第3号)を可決しました

議員提出議案

地方税財源の拡充に関する意見書  
ほか2件を可決しました

平成25年第4回定例会は、11月26日に招集され、11日間の会期で12月6日に閉会しました。

11月26日、27日の2日間にわたり、11名の議員が財政・福祉・教育・都市問題など当面する区政の課題について代表・個人質問を行いました。

今回、区長から提出された議案26件、議員から提出された議案3件、陳情2件を議決しました。

### 245号 目次

代表質問	2・3
個人質問	4
議決した議案	5
請願・陳情の結果	5
委員会トピックス	5
議会の動き	6
各会派新年の抱負	7
北区議会の構成	8
次回定例会案内	8



# 各会派の代表質問

## 東京五輪開催に向け各計画を問う 財政基盤強化策と安心の福祉策を



公明党議員団  
近藤 光則

**問** 区内交通を高齢者や障がい者に利便性の高いものにするべきとの観点で、コミュニティバス新規路線推進を。本年度、既存路線の改善策を検討するとともに新規路線導入の方針について調査している。今後更に検討を深め、議会とも相談し早期に方針を決めていきたい。

**問** 国際興業バスの赤06系統路線の運行時間短縮について、北社会保険病院へのシヤトルバスの路線延長で対応できないか、と質問。要望したが、その後の展開は。

**答** 国際興業に申入れ、検討しているが、どのルートも収支が大幅赤字になると聞いている。民間事業者ではあるが引続き協議していく。

**問** 赤羽駅東口について、東洋大学の赤羽台移転の機に



提供：国立スポーツ科学センター

味の素ナショナルトレーニングセンター

**問** 区内交通を高齢者や障がい者に利便性の高いものにするべきとの観点で、コミュニティバス新規路線推進を。本年度、既存路線の改善策を検討するとともに新規路線導入の方針について調査している。今後更に検討を深め、議会とも相談し早期に方針を決めていきたい。

**問** 国際興業バスの赤06系統路線の運行時間短縮について、北社会保険病院へのシヤトルバスの路線延長で対応できないか、と質問。要望したが、その後の展開は。

**答** 国際興業に申入れ、検討しているが、どのルートも収支が大幅赤字になると聞いている。民間事業者ではあるが引続き協議していく。

**問** 赤羽駅東口について、東洋大学の赤羽台移転の機に

**問** 王子駅南口再開発には石神井川の洪水対策、臭気対策が必要。都への要望や、効果的な方法を考慮すべき。

**答** 雨水流出抑制対策を進めているが、公園等の公共空間を活用した調節池の整備を都に要望していく。臭気対策は、現在の対策を継続するとともに出水期の臭気の解消に向けて検討を行う。

**問** 特定整備路線補助第86号線計画について、関係住民の不安を煽る勢力があると聞く。都に対し、十分な説明を行うよう申入れるべき。

**答** 都と連携し、区民に正確な情報が伝わるよう努める。

**問** 財政基盤強化のため、公共施設再配置方針に基づき、今後20年間で公共施設15%の削減目標を掲げているが、遂行に向けた区長の決意は。

**答** 削減目標は達成しなければならぬものと考えている。議会や区民の理解を得ながら、安全な施設と健全な財政維持のため、取り組みを今後も確実に進めていく。

**問** 高齢者のいきがいのため、これまでに「高齢者いきいきサポーター事業」の実施を提案してきた。実施に向けた区長の決意を問う。

**答** 来年度の実施に向け活動内容等の検討を行っている。事業実施には受付や相談等を行う窓口が必要で、元気高齢者支援窓口の設置と併せて検討を進めていく。

**問** 福祉相談体制拡充について、北区社会福祉協議会のCSWを積極的に活用するため、区民が利用しやすい区有施設への配置を求める。

**答** CSWの実績は認識しており、今後、事業のあり方や活動場所を社会福祉協議

**問** 王子駅南口再開発には石神井川の洪水対策、臭気対策が必要。都への要望や、効果的な方法を考慮すべき。

**答** 雨水流出抑制対策を進めているが、公園等の公共空間を活用した調節池の整備を都に要望していく。臭気対策は、現在の対策を継続するとともに出水期の臭気の解消に向けて検討を行う。

**問** 特定整備路線補助第86号線計画について、関係住民の不安を煽る勢力があると聞く。都に対し、十分な説明を行うよう申入れるべき。

**答** 都と連携し、区民に正確な情報が伝わるよう努める。

**問** 財政基盤強化のため、公共施設再配置方針に基づき、今後20年間で公共施設15%の削減目標を掲げているが、遂行に向けた区長の決意は。

**答** 削減目標は達成しなければならぬものと考えている。議会や区民の理解を得ながら、安全な施設と健全な財政維持のため、取り組みを今後も確実に進めていく。

**問** 高齢者のいきがいのため、これまでに「高齢者いきいきサポーター事業」の実施を提案してきた。実施に向けた区長の決意を問う。

**答** 来年度の実施に向け活動内容等の検討を行っている。事業実施には受付や相談等を行う窓口が必要で、元気高齢者支援窓口の設置と併せて検討を進めていく。

**問** 福祉相談体制拡充について、北区社会福祉協議会のCSWを積極的に活用するため、区民が利用しやすい区有施設への配置を求める。

**答** CSWの実績は認識しており、今後、事業のあり方や活動場所を社会福祉協議

## 今後の高齢者施策について 地域防災計画のさらなる拡充を



自由民主党議員団  
永沼 かつゆき

**問** 在宅介護医療連携推進会議が始まり、民間主導の会議が発足している。北区では、医科と歯科の連携もスムーズで、都全体でも貴重なケースである。より積極的にサポートしていくべき。

**答** 医師会では、多職種連携推進委員会を発足し、医師、歯科医師を中心に薬剤師、区が参加し新しい課題について話し合っている。今後も関係団体の連携づくりを積極的に支援していく。

**問** 在宅診療のできる医師、歯科医師の育成は必須で、区の在宅医療の質にも係わり重要である。区の見解は。

**答** 地域医療関係者があるしんセンターサポート医との連携や多職種とのチームケアに加わることで、事例対応能力が向上すると考える。医師会、歯科医師会と連携



高齢者あんしんセンター

**問** 在宅介護医療連携推進会議が始まり、民間主導の会議が発足している。北区では、医科と歯科の連携もスムーズで、都全体でも貴重なケースである。より積極的にサポートしていくべき。

**答** 医師会では、多職種連携推進委員会を発足し、医師、歯科医師を中心に薬剤師、区が参加し新しい課題について話し合っている。今後も関係団体の連携づくりを積極的に支援していく。

**問** 在宅診療のできる医師、歯科医師の育成は必須で、区の在宅医療の質にも係わり重要である。区の見解は。

**答** 地域医療関係者があるしんセンターサポート医との連携や多職種とのチームケアに加わることで、事例対応能力が向上すると考える。医師会、歯科医師会と連携

**問** 王子駅南口再開発には石神井川の洪水対策、臭気対策が必要。都への要望や、効果的な方法を考慮すべき。

**答** 雨水流出抑制対策を進めているが、公園等の公共空間を活用した調節池の整備を都に要望していく。臭気対策は、現在の対策を継続するとともに出水期の臭気の解消に向けて検討を行う。

**問** 特定整備路線補助第86号線計画について、関係住民の不安を煽る勢力があると聞く。都に対し、十分な説明を行うよう申入れるべき。

**答** 都と連携し、区民に正確な情報が伝わるよう努める。

**問** 財政基盤強化のため、公共施設再配置方針に基づき、今後20年間で公共施設15%の削減目標を掲げているが、遂行に向けた区長の決意は。

**答** 削減目標は達成しなければならぬものと考えている。議会や区民の理解を得ながら、安全な施設と健全な財政維持のため、取り組みを今後も確実に進めていく。

**問** 高齢者のいきがいのため、これまでに「高齢者いきいきサポーター事業」の実施を提案してきた。実施に向けた区長の決意を問う。

**答** 来年度の実施に向け活動内容等の検討を行っている。事業実施には受付や相談等を行う窓口が必要で、元気高齢者支援窓口の設置と併せて検討を進めていく。

**問** 福祉相談体制拡充について、北区社会福祉協議会のCSWを積極的に活用するため、区民が利用しやすい区有施設への配置を求める。

**答** CSWの実績は認識しており、今後、事業のあり方や活動場所を社会福祉協議

**問** 王子駅南口再開発には石神井川の洪水対策、臭気対策が必要。都への要望や、効果的な方法を考慮すべき。

**答** 雨水流出抑制対策を進めているが、公園等の公共空間を活用した調節池の整備を都に要望していく。臭気対策は、現在の対策を継続するとともに出水期の臭気の解消に向けて検討を行う。

**問** 特定整備路線補助第86号線計画について、関係住民の不安を煽る勢力があると聞く。都に対し、十分な説明を行うよう申入れるべき。

**答** 都と連携し、区民に正確な情報が伝わるよう努める。

**問** 財政基盤強化のため、公共施設再配置方針に基づき、今後20年間で公共施設15%の削減目標を掲げているが、遂行に向けた区長の決意は。

**答** 削減目標は達成しなければならぬものと考えている。議会や区民の理解を得ながら、安全な施設と健全な財政維持のため、取り組みを今後も確実に進めていく。

**問** 高齢者のいきがいのため、これまでに「高齢者いきいきサポーター事業」の実施を提案してきた。実施に向けた区長の決意を問う。

**答** 来年度の実施に向け活動内容等の検討を行っている。事業実施には受付や相談等を行う窓口が必要で、元気高齢者支援窓口の設置と併せて検討を進めていく。

**問** 福祉相談体制拡充について、北区社会福祉協議会のCSWを積極的に活用するため、区民が利用しやすい区有施設への配置を求める。

**答** CSWの実績は認識しており、今後、事業のあり方や活動場所を社会福祉協議

代表質問は、交渉団体会派(所属議員4名以上)の議員が行います。



# 各会派の代表質問

## 子ども達の放課後にビジョンを！ 民間事業所の福祉避難所指定



民主あすか区民クラブ  
赤江 なつ

**問** 放課後子どもプランは、安全のため児童を校内にとどめるといふ企画であつてはならない。多様な活動を実施しやすい体制づくりのため、プランに協力可能な団体及び個人のリスト化とその共有を求めます。

**答** 放課後子どもプラン運営委員会等を通じて、団体等の了承を得て、情報の共有を図り活用に努めていく。また、今後、各実行委員会の了承のもとリストの作成を進めていく。

**問** 区では放課後子どもプランにおいて、今後学童クラブをどのよう位置づけ、運営していくのか。学童クラブを廃止、吸収する可能性も含めて、区の姿勢は。

**答** 今後の放課後プランのあり方については、27年度に子ども・子育て新制度が本



放課後子どもプランで遊ぶ子どもたち

**問** 格的に実施されることを踏まえ、引続き教育委員会とともに検討していく。

**問** 保護者の負担を軽くするため、夏休みは各学童クラブで取りまとめ、配食サービス事業者に発注してはどうか。

**答** お弁当の持参は家庭内のコミュニケーションを図るとともに、健康面から良い面がある。しかしながら、家庭の様々な事情もある中で、検討課題とする。

**問** 民間の福祉施設も、災害時には福祉避難所として活用される可能性がある。民間の福祉避難所の指定のプロセスをどう進めるのか。

**答** 民間施設を指定する場合、避難時の安全性を確保する観点から、一定の条件が必要と考えている。この条件を整理のうえ、対象となる施設に運営方法も含め、個別に協議を行っていく。

**問** 災害時要援護者防災行動マニュアルの、福祉施設事業者、もしくは事業者を通じた施設利用者への配布を検討できないか。

**答** 民間の福祉施設からの依

**問** 頼にに応じて必要数を配布している。また障害者団体連合会に加盟している団体の会員には、既に配布をしている。今後もマニュアルの理解や周知に努めていく。

**問** 障害者福祉施設における指定特定相談支援事業のサービス等利用計画の作成に当たって必要な情報について、区と事業者での情報共有システムの検証と、再確認による効率化を。

**答** サービス等利用関係者会議での関係機関相互の情報共有が必要である。関係機関等の意見を聴き、各支援事業所が質の高いサービスを提供できるよう個人情報保護に配慮して情報提供を行っていく。

**問** 日本製紙敷地跡、旧桜田小中学校跡地活用について、桜並木等、緑や花の多

**問** い近隣の環境と一体感のあまるまちづくりへの協力を呼びかけてほしい。

**答** 日本製紙敷地跡の譲渡先は現在明らかになっていない。周辺環境と一体感のあるまちづくりとなるよう、旧桜田小中学校跡地の利活用等も踏まえ、今後関係事業者と協議を進める。人口増加が見込まれる場合は事業者に見込まれる場合は事業者が負担を求めていく。

**問** 公共事業には、進捗状況等の情報を住民と共有するつもりで臨むべき。住民との協働のもと住民の気持ちに寄り添った事業展開を。

**答** 「区民とともに」まちづくりを進めるため、区民に事業方針や進捗状況を説明し、適切な時期に説明会等を行うよう努めている。今後とも、情報提供の方法について工夫していく。

## 医療・介護の給付削減を許すな 学費と奨学金制度の改善を



日本共産党北区議員団  
山崎 たい子

**問** 国民の知る権利、言論・表現の自由、民主主義を脅かす特定秘密保護法案を、廃案とするよう国に求めよ。

**答** 様々な課題等も含め、国会において十分に審議されるものと認識している。審議の経過を注視していく。

**問** 正規雇用につなげる若者就職支援事業について来年度も引き続き、実施せよ。

**答** 若者の就職支援については、新規卒業者の就職内定状況や国の緊急雇用補助金の動向等を踏まえながら、適切に対応していく。

**問** 患者の減少や治療中断等の影響が出るのが懸念されるため、来年度からの医療分野における70歳から74歳までの窓口負担の2割への引上げを行わないよう国に求めよ。

**答** 国において持続可能な医



デイサービスの様子

**問** 療養保険制度を実現するため、来年4月から本来の窓口負担2割に戻す法案をまとめた。国会における今後の審議の動向を注視していく。

**問** 国保料、後期高齢者医療保険料の来年度の値上げを抑える手立てを講じるよう、国・東京都に求めよ。

**答** 全国市長会、全国後期高齢者医療広域連合協議会を通じて国に求めていく。

**問** 地域支援事業について、サービスの提供体制、財政面での保障は十分か。介護サービスが縮小、中止となれば、介護の重度化を招きかねないが、区の見解は。

**答** 社会保障審議会の介護保険部会における議論の動向を注視するとともに、特別区介護保険課長会として、国への要望を取りまとめさせていく。今後も必要に応じて要望等を行っていく。

**問** 高齢者福祉の拠点である地域包括支援センターを老人福祉法に位置づけ、要支援者へのサービスを福祉制度として充実することが必要と考える。区の見解は。

**答** 要支援者への多様なサー

**問** ビス提供に努めるとともに、在宅サービス等福祉の充実を図っていく。また、高齢者あんしんセンターの充実にも取り組んでいく。

**問** 国・自治体の責任で認可保育所を増やすことこそが安心、安全な保育の願いに込める道である。待機児解消は認可保育所整備を基本とする方針を継続せよ。

**答** 北区保育計画に示したとおり認可保育所をサービス提供の基本としつつ、認可外保育所も併せて整備し、待機児童解消に努めていく。

**問** 保育士配置の支援は、スピード感を持って検討せよ。また、来年度以降も保育士等処遇改善補助を継続、充実するよう国に求めよ。

**答** 国・東京都の補助制度が大きく変わる可能性があり、動向を踏まえ適切に対応し

**問** 奨学金被書を無くし、学びと成長を支える学費と奨学金制度を実現することは喫緊の課題である。給付型奨学金の創設、貸与型奨学金の無利子化等、奨学金制度の改善を国に求めよ。

**答** 国の奨学金制度は相当程度改善が図られているため、当面その推移を見ていく。

**問** 経済的支援、生活支援、教育支援等を実施しており、今後も必要に応じて各部署と連携して対応していく。

**問** ひとり親家庭への支援の拡充、子ども家庭支援センターの体制強化等の具体策を子ども貧困対策事業としても位置づけ、具体化・拡充を図るよう求める。

**答** 経済的支援、生活支援、教育支援等を実施しており、今後も必要に応じて各部署と連携して対応していく。

※はP.6に解説を掲載しています。



# 個人質問

## 昭和町・堀船地区の課題



自由民主党 議員団 名取 ひであき

**問** 水害対策は災害対策の基  
本。堀船地区住民の不安を  
払拭する治水対策を。

**答** 学校の建替えや大規模開  
発に併せて雨水流出抑制対  
策を進めているが、調節池  
の整備を都に要望する。

**問** 石神井川の臭気対策は、  
3年間実験や対策を講じた  
が効果的な対策とならな  
かった。抜本的対策を求め  
る。

**答** 出水期の臭気解決に向け  
て検討する。また、都から  
スカム発生抑制のため、合  
流改善の雨水貯留施設を整  
備予定であると聞いている。

**問** 貝塚町会とまちづくり協  
議会からも求めたが、中里  
貝塚史跡広場に史跡案内の  
あるあずまの設置を。

**答** 都の協力も得て国の理解  
を求めていく。史跡を活か  
したまちづくりを検討する。

**問** 尾久駅地下道のバリアフ  
リー化とトンネルの安全性  
を検証すべきと考えるが。

**答** JRとバリアフリー化を  
検討するとともに、安全性  
の検証を申し入れていく。

**問** 国税庁公務員宿舍跡地に  
防災公園等の設置を求めて  
いるが、その後の経過は。

**答** 跡地は、都の雨水貯留施  
設整備計画があり取得を見  
送った。防災公園等の整備  
は、今後強く要望していく。

## 板橋駅舎と桜並木通りの整備



自由民主党 議員団 前田 ゆきお

**問** 板橋駅舎改修検討案では、  
エスカレーター設置は検討

されていないが、区は必要  
性をどう考えているか。

**答** JRと北区、板橋区、豊  
島区で協議を進めている。  
エスカレーター設置は必要  
であると認識しており、合  
同会議の場で要望している。

**問** 板橋駅前整備や違法駐輪  
問題について、住民に対す  
る説明会等の場がJR同席  
で、今後更に設けられるか。

**答** 駅前広場の地下等を活用  
した自転車駐車場整備の検  
討を行っている。説明会に  
ついてはJRに、同席する  
よう強く申し入れていく。

**問** 地域防災計画では、消防  
水利の整備も計画されてお  
り、減災のための更なる消  
防水利の確保が必要である。  
水利確保についての考えは。

**答** スタンドパイプやDI  
ポンプは初期消火に有効だ  
が、断水時に使用できない。  
公園整備等に合わせ、地下  
貯水槽の設置に努めていく。

**問** 「北区ヘルシータウン21」  
では、健康寿命の延伸につ  
いてどう捉えているか。

**答** 重要な指標として位置づ  
けている。健康づくりの推  
進、健やか親子、食育の推  
進を柱に、健康寿命の延伸  
に取り組んでいく。

**問** 認知症予防と対策の強化を！  
結婚支援事業の取組を北区で

**答** 健康づくりの推進、  
健やか親子、食育の推進を  
柱に、健康寿命の延伸に  
取り組んでいく。

**問** 認知症予防としてウォー  
キング人口の拡大、公園の  
健康遊具設置等を推進せよ。

**答** 桜ウォークの開催、認知  
症予防教室等でウォーキン  
グ普及を進める。健康遊具設  
置推進は、公園新設等に合  
わせ、ワークショップでの  
意見を踏まえ検討していく。

**問** 軽度認知障がい判定テ  
ストを導入し、現行の認知  
症予防事業につなげるべき。

**答** おたつしや健診の基本チ  
ェックリストに必要な方を  
把握し、認知症予防教室参  
加へつなげている。判定テ  
ストは分析、研究していく。

**問** 小中学校の芝生化は、低  
予算で効果の高い「鳥取方  
式」導入を推進すべき。

**答** 今後、新たに校庭を芝生  
化する際に検討する。

**問** ヒートアイランド対策、  
防災減災対策、さらに未来  
の子どものため「いのちの  
森」の植樹を。

**答** 公園の再生整備等におい  
て参考にする。また植栽計  
画の相談において植栽の一  
方法として紹介する。

**問** ヒートアイランド対策、  
また子どもたちの健康を守  
るため、学校、保育園等に  
ミストシャワーの設置を。

**答** 設置についての調査研究  
と情報提供を進めていく。

**問** 子どもの窓の一本化を図る  
子ども目のない子育て支援を！

**答** 自治会等の協力を得なが  
ら、地域の介護と医療、福  
祉の連携を推進していく。

**問** 赤羽台等の大規模団地に  
医療介護と福祉施設のもう  
一段高い連携、24時間対応  
の拠点づくりが必要では。

**答** 自治会等の協力を得なが  
ら、地域の介護と医療、福  
祉の連携を推進していく。

**問** 赤羽台団地に、早急に高  
齢者あんしんセンター出張  
窓口を開設するよう求める。

**答** 施設の使用について都市  
再生機構との協議が整いつ  
き、できるだけ早い時期に  
試行設置していく。

**問** 歴史的建造物であるスタ  
ーハウスの活用等で、交流  
サロン活動の継続にふさわ  
しい場所の確保に尽力を。

**答** 今後も地域に向く等開  
催方法を工夫し、開催場所  
の確保に努めていく。

**問** 障がい者のグループホー  
ムの計画的整備のため、保

護者等の意見を尊重し、建  
設計画作成に向けた協議を。

**答** 保護者会からの意見を取  
入れながら、運営事業者の  
公募を実施していく。

**問** 北園小跡地への特養ホー  
ム等の整備計画策定にあ  
たっては、住民参加の協議の  
場をつくることを求める。

**答** 本年8月には計画の概要  
等について地元説明会を開  
催した。今後も進捗状況に  
応じ、地元で説明していく。

**問** 王子五丁目の日本製紙物  
流拠点売却に伴う開発は、  
住民の声を聞きながら、区  
が積極的に関与すべき。

**答** 住民の声を聞き、関係事  
業者と必要な協議を進める。

**問** 大規模団地の高齢者対策  
北園小跡地整備は住民参加で

**答** 北園小跡地整備は住民参加  
で、日本共産党 北区議員団  
 さがら としこ

**問** 赤羽台等の大規模団地に  
医療介護と福祉施設のもう  
一段高い連携、24時間対応  
の拠点づくりが必要では。

**答** 自治会等の協力を得なが  
ら、地域の介護と医療、福  
祉の連携を推進していく。

**問** 赤羽台団地に、早急に高  
齢者あんしんセンター出張  
窓口を開設するよう求める。

**答** 施設の使用について都市  
再生機構との協議が整いつ  
き、できるだけ早い時期に  
試行設置していく。

**問** 歴史的建造物であるスタ  
ーハウスの活用等で、交流  
サロン活動の継続にふさわ  
しい場所の確保に尽力を。

**答** 今後も地域に向く等開  
催方法を工夫し、開催場所  
の確保に努めていく。

**問** 障がい者のグループホー  
ムの計画的整備のため、保

護者等の意見を尊重し、建  
設計画作成に向けた協議を。

**答** 保護者会からの意見を取  
入れながら、運営事業者の  
公募を実施していく。

**問** 北園小跡地への特養ホー  
ム等の整備計画策定にあ  
たっては、住民参加の協議の  
場をつくることを求める。

**答** 本年8月には計画の概要  
等について地元説明会を開  
催した。今後も進捗状況に  
応じ、地元で説明していく。

**問** 直下型地震で多い圧死防止  
特定整備路線の見直しを

**答** 北区耐震改修促進計画で、  
2015年度末までに耐震  
化90%を目指しているが、  
実績は300件にも及ばない。  
非木造を含めた耐震化率は、  
非木造住宅は18年度から28  
棟の耐震改修及び建替え助  
成を行った。非木造は耐震  
診断の約8割が今年度中に  
完了予定。区内の耐震化率  
は20年度末で約70%である。

**問** 延焼遮断効果の十分な検  
証なしに決めてしまった特  
定整備路線は、都に見直し  
を働きかけるべき。

**答** 区として整備に協力する  
こととしており、見直しを  
求めることは考えていない。

**問** 十条駅西口再開発事業の、  
組合設立への権利者の賛否  
確認、事業計画案等の現状  
と課題、今後の予定は。

**答** 区では再開発準備組合と  
ともに、事業認可に必要な  
権利関係等のカウント方法  
を、都と協議している。準  
備組合では、権利者との個  
別面談を反映した事業計画  
案を策定すると聞いている。

**問** まちづくり公社が取得し

た赤羽西口駐車場の評価額  
は、16年経過して大きく下  
がった。評価下落の説明を。

**答** バブル崩壊による影響を  
受けたが、適正価格による  
取得と認識している。

**問** 障害者スポーツの推進  
障害児保育の充実について

**答** 区民クラブ 石川 小枝  
 スムーズな療育、相談員  
と職員の密な連携体制づく  
りのため、発達相談室とさ  
くらんぼ園を一体化すべき。

**問** 利点はあるが、相談部門  
は交通の利便性も必要であ  
り、引続き検討していく。

**問** 障害者スポーツの推進の  
ためには活動の場の整備が  
必要。区の体育施設のバリ  
アフリー化の今後の計画は。

**答** 各施設の状態を再点検し、  
意見等を伺いながら、バリ  
アフリー化に努めていく。

**問** 区内小中学校へ障害者ス  
ポーツに関わる方を招き、  
障害を理解するために総合  
学習として取組むべき。

**答** 貴重な学習の場と考え、  
関係機関やスポーツ団体と  
連携して一層推進していく。

**問** 都と連携した障害者スポ  
ーツ指導員の養成講習会の  
実施など、支える側の人材  
を確保すべき。

**答** 養成講座や研修会等への  
参加をスポーツ推進委員や  
団体等に勧めたい。

**問** パラリンピアンの講演等、  
障害者スポーツをする側、  
支える側の話を聞くイベン  
トの積極的な開催を。

**答** 選手や関係団体等の協力  
を得て障害のある人もない  
人も共にスポーツが楽しめる  
環境づくりに努めていく。

\*はP.6に解説を掲載しています。



# 議決した議案

会派名と議員数 自：自由民主党議員団(14) 公：公明党議員団(10) 共：日本共産党北区議員団(9) 民：民主あすか区民クラブ(7)  
北：北区みんなの党・維新の会議員団(2) 社：新社会党議員団(1)

		議案名	概要	自	公	共	民	北	社	議決結果
区長提出議案	条例	職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例	年次有給休暇の付与単位を暦年単位から年度単位へ改めるとともに、妊娠の症状に対応した特別休暇の新設等を行う	○	○	○	○	○	○	可決
		幼稚園教育職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例	妊娠の症状に対応した特別休暇の新設等を行う	○	○	○	○	○	○	可決
		職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく新型インフルエンザ等緊急事態派遣手当及び大規模災害からの復興に関する法律に基づく災害派遣手当を新設する	○	○	○	○	○	○	可決
		東京都北区国民健康保険条例の一部を改正する条例	国民健康保険の保険料に係る延滞金の割合の軽減期間を延長するとともに、延滞金の割合の特例を改定する	○	○	○	○	○	○	可決
		東京都北区後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例	後期高齢者医療の保険料に係る延滞金の割合の軽減期間を延長するとともに、延滞金の割合の特例を改定する	○	○	○	○	○	○	可決
		東京都北区介護保険条例の一部を改正する条例	介護保険の保険料に係る延滞金の割合の軽減期間を延長するとともに、延滞金の割合の特例を改定する	○	○	○	○	○	○	可決
		東京都北区立保育所条例の一部を改正する条例	新設保育所の名称及び位置を規定し、並びに東京都北区立浮間つばみ保育園を廃止する	○	○	○	○	○	○	可決
		東京都北区自転車等駐車場条例の一部を改正する条例	王子駅明治通り自転車駐車場及び西ヶ原駅前自転車駐車場を新設する	○	○	○	○	○	○	可決
		東京都北区立学校設置条例の一部を改正する条例	東京都北区立学校の適正配置を推進するとともに、東京都北区立赤羽岩淵中学校の位置を変更する	○	○	○	○	○	○	可決
		東京都北区体育館条例の一部を改正する条例	滝野川体育館第一会議室の改修に伴い、その使用料を変更する	○	○	○	○	○	○	可決
その他	議案	東京都北区立体育施設条例の一部を改正する条例	東京都北区立浮間舟渡庭球場を新設し、その使用料を定める	○	○	○	○	○	○	可決
		職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	現行の住居手当制度を見直し、新たな住居手当制度を新設するとともに、職員の給料表の改定を行う	○	○	○	○	○	○	可決
		幼稚園教育職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	現行の住居手当制度を見直し、新たな住居手当制度を新設するとともに、幼稚園教育職員の給料表の改定を行う	○	○	○	○	○	○	可決
		赤羽岩淵中学校新築に伴う既製什器備品等の購入契約	契約相手：株式会社ノエス 契約金額：7,805万5,950円	○	○	○	○	○	○	可決
		仮称滝野川仮庁舎整備工事請負契約	契約相手：宮澤建設株式会社 契約金額：2億3,652万円	○	○	○	○	○	○	可決
		赤羽岩淵中学校新築工事請負契約の一部を変更する契約	契約金額の変更：18億1,486万2,000円	○	○	○	○	○	○	可決
		赤羽岩淵中学校新築給排水衛生設備工事請負契約の一部を変更する契約	契約金額の変更：1億8,367万6,500円	○	○	○	○	○	○	可決
		赤羽岩淵中学校新築空調設備工事請負契約の一部を変更する契約	契約金額の変更：3億4,575万4,500円	○	○	○	○	○	○	可決
		新河岸東公園拡張整備工事(その6)請負契約の一部を変更する契約	契約金額の変更：4億4,040万5,700円	○	○	○	○	○	○	可決
		中央公園文化センター耐震補強及び昇降機設置等改修工事請負契約の一部を変更する契約	契約金額の変更：2億2,372万3,500円	○	○	○	○	○	○	可決
議案	権利の放棄について	東京都北区立元気ぴらざの指定管理者の指定について	放棄する権利の相手：一般財団法人北区まちづくり公社 放棄する金額：23億6,645万8,434円	○	○	▲	○	○	○	可決
		東京都北区志茂老人いこいの家の指定管理者の指定について	指定管理者の名称：FH元気パートナーズ	○	○	○	○	○	○	可決
		東京都北区立北運動場等の指定管理者の指定について	指定管理者の名称：日本製紙総合開発北運動場共同事業体	○	○	○	○	○	○	可決
		東京都北区立赤羽スポーツの森公園競技場等の指定管理者の指定について	指定管理者の名称：スポーツリー・グループ	○	○	○	○	○	○	可決
		平成25年度東京都北区一般会計補正予算(第3号)	歳入歳出予算：9億1,002万6,000円の増 債務負担行為：5件の追加	○	○	○	○	○	○	可決
		地方税財源の拡充に関する意見書	提出先：衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣	○	○	○	○	○	○	可決
		義務教育費国庫負担制度の堅持を求める意見書	提出先：内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、文部科学大臣	○	○	○	○	○	○	可決
		支援策による確実な賃金引上げを求める意見書	提出先：内閣総理大臣、財務大臣、厚生労働大臣、経済産業大臣	○	○	○	○	○	○	可決

※採決時は、議長（自由民主党議員団）を除きます。

○：賛成 ×：反対 ▲：棄権退場

10月24日、25日  
○管外視察を行いました。  
岐阜県可児市では、「いじめ防止条例」について、市民部長ほかから説明を聴取しました。  
兵庫県神戸市では、「学校防災」について、教育委員会事務局指導部指導課職員から説明を聴取しました。

10月22日、23日  
○管外視察を行いました。  
山口県下関市では、「駅前整備」について、都市整備部参事ほかから説明を聴取し、現地を視察しました。  
福岡県福岡市では、「駐輪対策」について、道路下水道局計画部自転車課職員ほかから説明を聴取し、現地を視察しました。

**委員会トピックス**  
委員会の特徴的な活動をお知らせします。

**建設委員会**  
○歩行の不安定な障害者・高齢者も安全に安心して利用できる公共施設にすることを求める件 陳25・11  
※理由は願意に沿い難いため  
◎なお、その他の陳情は継続審査となりました。

**採択されたもの**  
○義務教育費国庫負担制度の堅持を求める意見書提出に関する件 陳25・8  
不採択となったもの

結果の出た  
請願・陳情  
今定例会では3件の陳情が提出され、2件の陳情(前定例会未審査分1件を含む)が議決されました。

企画総務委員会

10月30日～31日

○管外視察を行いました。

福岡県大野城市では「庁舎のワンストップサービス」について、市民部市民窓口サービス課長ほかから説明を聴取しました。福岡県北九州市では「公文書館」について、総務企画局総務部文書館長ほかから説明を聴取しました。

区民生活委員会

10月30日～31日

○管外視察を行いました。

大阪府和泉市では「あなたが選ぶ市民活動支援事業(愛称ちよいず)」について、市長公室公民協働推進室職員から説明を聴取しました。京都府京都市では「市民協働発電制度」について、環境政策局地球温暖化対策室職員から説明を聴取しました。

健康福祉委員会

10月31日～11月1日

○管外視察を行いました。

広島県東広島市では「子育て支援・障害者相談支援の複合的施設」について、福祉部障害福祉課長ほかから説明を聴取しました。滋賀県東近江保健所では「地域医療連携」について、東近江保健所長から説明を聴取しました。

防災対策特別委員会

12月4日

○勉強会を行いました。

「北区震災復興マニュアル」について、株式会社首都圏総合計画研究所主任研究員の北島繁昭氏から講義を受け、理解を深めました。

政治倫理審査会・勉強会を開催しました

11月6日(水)に北区議会政治倫理審査会(第8期任期2年)を開催し、正副会長の互選等を行いました。会長には、早稲田大学大学院法務研究科教授の戸波江二氏、副会長には弁護士白井典子氏を選出しました。

勉強会では「地方議会の傍聴と会議の公開」をテーマに、戸波会長から説明の後、意見交換を行い理解を深めました。

審査会委員(敬称略)

- (識見者) 戸波江二、白井典子(公募区民)
- 遠藤直美、高木彰、森下徹(区議会議員)
- 榎本はじめ、大沢たかし、小野田紀美、小田切和信、宮島修、本田正則、八百川孝、赤江なつ

議会の動き

10月

15日 区議会だより編集委員会

・くぎかいだより第244号について

22日 建設委員会管外視察

下関市、福岡市

24日 文教委員会管外視察

可見市、神戸市

25日 企画総務委員会管外視察

大野城市、北九州市

31日 区民生活委員会管外視察

和泉市、京都市

31日 健康福祉委員会管外視察

東広島市

11月

1日 健康福祉委員会管外視察

東近江保健所

15日 議会運営委員会

・議員提出議案一覧の横書き化についてほか

19日 全員協議会

・議案の説明及び質疑

26日 本会議

・代表質問ほか

27日 議会運営委員会

・地方税財源の拡充に関する意見書の修正について

本会議

・個人質問、議案の付託ほか

29日 区民生活委員会

・議案審査  
東京都北区立元気づらぎの指定管理者の指定について  
・所管事務調査  
東京都北区国民健康保険条例の一部を改正する条例ほか

請願・陳情審査

容器包装リサイクル法を改正し、発生抑制と再使用を促進するための法律の制定を求める意見書提出に関する陳情

建設委員会

・議案審査  
・所管事務調査  
東京都北区自転車等

9日

12月

2日 健康福祉委員会

・議案審査  
東京都北区志茂老人いこいの家の指定管理者の指定について  
・所管事務調査  
東京都北区介護保険条例の一部を改正する条例ほか

文教委員会

・議案審査  
東京都北区立北運動場等の指定管理者の指定についてほか

所管事務調査

幼稚園教育職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例ほか

請願・陳情審査

義務教育費国庫負担制度の堅持を求める意見書提出に関する陳情

企画総務委員会

・議案審査  
職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例ほか  
議会運営委員会  
追加予定議案の取り

駐車場条例の一部を改正する条例ほか

請願・陳情審査

二〇一四年四月の継続家賃値上げ中止、高家賃引き下げを求める意見書等提出に関する陳情ほか

健康福祉委員会

・議案審査  
東京都北区志茂老人いこいの家の指定管理者の指定について  
・所管事務調査  
東京都北区介護保険条例の一部を改正する条例ほか

文教委員会

・議案審査  
東京都北区立北運動場等の指定管理者の指定についてほか

所管事務調査

幼稚園教育職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例ほか

請願・陳情審査

義務教育費国庫負担制度の堅持を求める意見書提出に関する陳情

企画総務委員会

・議案審査  
職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例ほか  
議会運営委員会  
追加予定議案の取り

3日

4日

5日

6日

扱い及び全員協議会の開催について

防災対策特別委員会

勉強会

北区震災復興マニュアルについて

勉強会

勉強会のまとめ

議会運営委員会

・本会議の運営についてほか

本会議

議案の議決ほか

文教委員会(本会議休憩中)

・所管事務調査  
幼稚園教育職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

企画総務委員会(本会議休憩中)

・議案審査  
職員の給与に関する条例の一部を改正する条例ほか

議会運営委員会(本会議休憩中)

・本会議の運営について

議会運営委員会(本会議終了後)

・第1回定例会についてほか

お見舞い

台風26号により被害を受けた大島町及び台風30号により被害を受けたフイリピン共和国に義援金を贈りました。

戸枝議長コメント

被害を受けられた大島町及びフイリピン共和国の皆様へ、心よりお見舞い申し上げます。議員一同、一日も早い復興を心より祈念しております。

代表・個人質問用語解説

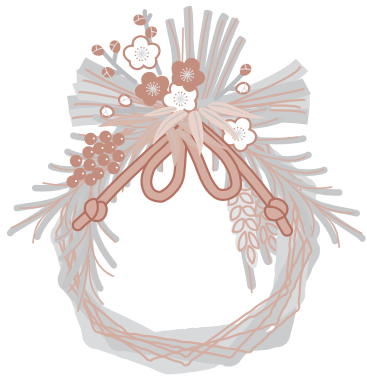
2ページ

※CSW コミュニティソーシャルワーカー。地域の方の困りごとを一緒に考え、動き、解決する手伝いをする。

4ページ

※スタンドパイプ 消火栓に接続して初期消火活動に使用する。有効で扱いやすい機材として、東京消防庁が推奨する消火用資機材。

※D1ポンプ 持ち運びが容易な小型消火ポンプ。水源から水を給水・加圧して放水する。操作方法が易しく、一般の方でも使用が可能。





## 各会派 新年の抱負

### 自由民主党議員団

新年明けましておめでとう  
ございます。昨年中は各級選  
挙におきまして自由民主党に  
対しましてご理解・ご協力を  
賜り誠に有り難うございます。

私達、北区議員団14名も昨  
年区内各地域におきまして大  
変お世話になり「ふるさとと  
呼べる北区」づくりの歩みを  
推進してまいりました。本年  
も限られた財源を有効に効率  
的に活用して区民生活のより  
良い向上を目指し、区民の皆  
様の関心が高い防災施策を充  
実させ、「安心・安全」の確  
保を最優先にした計画を推進  
してまいります。

少子・高齢化は時代の流れ  
であり子育て施策は東京23区  
の中でも先端を行く保育の待  
機児0を目指し行政と民間を  
活用して推進を図る様提案い  
たします。高齢施策では北区  
は法外援助が充実しておりま  
すが、今後進むであろう時代  
の流れに対応した新たな高齢  
者健康施策を提案してまいり  
ます。教育課題は子供が中心  
の教育をさらに推進させ、教  
育環境の充実を未来を託す子  
供たちの施策を優先に提案し  
てまいります。町づくりでは、  
幹線道路の整備を図り広域避  
難を確保し安全な街づくりと  
共に、十条地区立体交差化・  
王子駅周辺再開発を始め赤羽  
の町づくり・区内各駅を中心  
とした次世代に残す未来の町  
づくりなど安心して暮らせる  
地域づくりも提案してまいり  
ます。本年も自由民主党は北  
区の為、全力で頑張ります。

幹事長 山崎 満

### 公明党議員団

あけまして、おめでとうご  
ざいます。昨年は区民の皆様  
から、都議会選挙・参議院選  
挙に多大なご支援を賜り心か  
ら感謝申し上げます。衆参の  
「ねじれ」が解消され政治が  
着実かつ安定したことで経済  
再生・震災復興の加速を最優  
先に景気回復への歩みを開始  
されました。また、オリンピ  
ック・パラリンピック開催が  
東京に決まり、国民生活に光  
が差し始めてまいりました。

さて、区議会公明党は本年  
次に掲げる5つの重点項目に  
取り組んでまいります。①健  
康寿命を延ばすために、高齢  
者の参加による介護予防の取  
り組みとして仮称「高齢者ポ  
ランティア・ポイント制度」  
の導入を目指します②東京都  
議会と連携し石神井川の諸課  
題（水害対策Ⅱ地下調節池の  
建設・悪臭対策）に取り組み  
前進させます③コミュニティ  
バス路線の新規路線並びに路  
線の延伸を目指します④待機  
児童解消に引き続き取り組ん  
でまいります⑤病児病後児保  
育の環境を整え子育て世代を  
応援し、「子育てするなら北  
区が一番」を推進します。

本年11月に公明党は、結党  
50周年を迎えます。50年前、  
衆望を担って「大衆とともに」  
の立党精神を掲げ、地方議員  
から誕生した原点を確認しな  
がら、責任ある姿勢で区民生  
活の向上と区政の発展のため  
に汗を流し全力で働いてまい  
ります。今年も、宜しくお願  
い申し上げます。

幹事長 大島 実

### 日本共産党北区議員団

謹んで新年のごあいさつを  
申し上げます。

先の都議選・参院選では、  
大きく躍進することができ、  
大変お世話になりました。

昨年は、北区地域防災計画  
の改定、多床室を含む特養ホ  
ームの開設、高齢者あんしん  
センターでの見守り体制の充  
実、待機児解消のための認可  
保育所整備、住まい改修支援  
事業の拡充など、各分野にお  
いて私たちが求めてきた施策  
が実現の運びとなりました。

今年も引き続き、4月から  
の消費税増税中止、医療・介  
護・年金など社会保障大改善  
反対、原発ゼロと再稼働ノー  
など区民の切実な願いにこた  
え、全力で奮闘する決意です。

北区は、「財調基金が底を  
つく」と財政危機を強調し、  
税・保険料の強制徴収や区立  
施設への指定管理者制度導入  
の継続、さらに、今後20年間  
で施設総量の15%を削減する  
ことを前提にした公共施設再  
配置方針を決定し、具体化し  
ようとしています。

しかし、区の主要5基金残  
高は438億円に達しました。日  
本共産党北区議員団は、この  
積立金も活用し、国保など保  
険料引き下げ、特養ホーム・  
認可保育所増設、児童館の小  
学生利用の継続、雇用改善な  
ど、くらし応援の区政をめざ  
します。まちづくりでは、都  
市計画道路、駅前再開発に徹  
底した住民参加を求めます。  
今年もどうぞよろしくお願  
いいたします。

幹事長 八巻 直人

### 民主あすか区民クラブ

あけましておめでとうござ  
います。本年が区民の皆様  
にとりまして、より良い年にな  
りますようお願いいたします。  
昨年は、2020年のオリ  
ンピック・パラリンピックの  
開催都市が東京に決まり、明  
るいニュースがありました。

一方で東日本大震災から3年  
近く経ちますが、被災地の復  
興への道のりは未だ遠く、長  
期の支援が求められています。  
私たちが「民主あすか区民ク  
ラブ」では、区民が「北区に  
住んで良かった」と実感でき  
るよう、北区の諸課題解決に  
全力で取り組み、北区政の推  
進役を担っていく決意です。

第1として、災害に強い安  
全・安心の北区をつくりま  
す。北区地域防災計画を踏まえ、  
区民の生命、財産を守るため  
防災対策のさらなる推進に向  
けて力を入れていきます。

第2には、本年も厳しい財  
政状況が予想されますが、区  
民福祉が後退することのない  
よう尽力します。「長生きす  
るなら北区が一番」「子育て  
するなら北区が一番」を推進  
していきます。

第3には、事務事業の縮  
減・廃止、入札制度の改善や  
都区制度改革の完遂など、区  
民に最も身近な基礎自治体と  
して地域主権改革を強力に推  
進していきます。

「区民への責任」「区政への  
責任」「未来への責任」の3  
つの責任を自覚し、取り組ん  
でまいります。本年もよろし  
くお願いいたします。

幹事長 花見 隆

### 北区みんなの党・維新の会議員団

新年のお祝いを謹んで申し  
上げます。昨年の都議会・参  
議院選挙では多くの皆様のお  
力添えを頂きましたこと、先  
ずは御礼申し上げます。

さて、昨年9月には東京オ  
リンピック・パラリンピック  
開催が決定し、日本にある一  
つの夢・希望の光が照らされ  
ました。今後7年間は国の在  
り方だけではなく北区の在り  
方も大きく左右することは事  
実であり、その第一歩を踏み  
出す本年、我々の政策理念を  
忘れることなく北区発展に向  
け全力で取り組んでまいりま  
すことをお誓いするとともに  
皆様方の御健康・御多幸をご  
祈念申し上げます。

幹事長 新部 ゆうすけ

### 新社会党議員団

新年あけましておめでとう  
ございます。

いま、日本社会全体が大き  
な不安を抱えています。

貧困と格差拡大、税や社会  
保険料負担の増大、不安定雇  
用や低賃金等が大きな問題と  
してのしかかっています。

しかし、政治はこの問題に  
真正面から取り組む姿勢が見え  
ません。

この国を動かすのは主権者  
たる国民であり、私たち区民  
の一人ひとりです。

私たちは区民の一員として  
皆様と共に「学び・考え・行  
動」する姿勢で今年も一年頑  
張ります。

今年も宜しく願います。

福田 光一

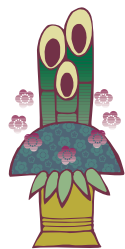


# 北区議会の構成

## 常任委員会

◎委員長 ○副委員長

(会派名の略称)  
 自=自由民主党議員団  
 公=公明党議員団  
 共=日本共産党北区議員団  
 民=民主あすか区民クラブ  
 北=北区みんなの党・維新の会議員団  
 社=新社会党議員団



# 謹賀新年

本年もよろしくお祈りします。



企画総務委員会 (定数9人)	区民生活委員会 (定数9人)	健康福祉委員会 (定数9人 欠員1人)	文教委員会 (定数8人)	建設委員会 (定数9人)
----------------	----------------	------------------------	--------------	--------------



◎大島 実  
 堀船2-31-2-903  
 3914-9342(公)



○永沼かつゆき  
 志茂2-48-4  
 3901-7571(自)



◎八百川 孝  
 東十条5-1-9-101  
 090-6798-2153(共)



○赤江なつ  
 豊島4-16-34-811  
 3911-5573(民)



◎近藤光則  
 赤羽南2-11-18-B1  
 6454-3980(公)



○さがらとしこ  
 赤羽北3-23-17  
 3905-0970(共)



◎花見 隆  
 志茂3-21-9  
 5902-0873(民)



○名取ひであき  
 栄町18-5  
 3919-1271(自)



◎やまだ加奈子  
 西ヶ原3-57-9  
 5394-1418(自)



○山崎たい子  
 豊島7-19-10  
 090-2160-1292(共)



青木博子  
 志茂4-25-3  
 3901-7645(公)



榎本はじめ  
 滝野川2-6-11-101  
 3940-9373(自)



池田博一  
 赤羽北1-3-1  
 3907-0669(自)



いぬい宗和  
 王子3-13-2-1001  
 6903-0256(北)



宇都宮 章  
 神谷3-10-8-401  
 3901-7036(共)



小野田紀美  
 田端新町3-18-6-303  
 050-7561-5521(自)



石川小枝  
 赤羽西1-41-5  
 3900-0577(民)



小田切和信  
 中十条3-20-19  
 3906-5673(公)



稲垣 浩  
 浮間2-10-7  
 5392-1242(公)



竹田 博  
 豊島1-32-2-201  
 3912-4860(自)



大畑 修  
 中十条3-8-9  
 3908-8669(民)



新部ゆうすけ  
 浮間2-12-24-405  
 6454-5400(北)



大沢たかし  
 赤羽西1-5-1-907  
 3909-1014(自)



上川 晃  
 赤羽北2-1-1  
 3907-0505(公)



小池たくみ  
 浮間3-1-4-504  
 5392-4892(自)



佐藤ありつね  
 滝野川1-68-7-1101  
 3940-8177(民)



土屋さとし  
 田端3-3-14  
 3827-7605(公)



椿 くにじ  
 上十条2-20-6  
 6903-8122(自)



永井朋子  
 浮間3-1-54-302  
 080-4429-6338(共)



福田光一  
 王子3-9-12  
 3927-4025(社)



野々山 研  
 岩淵町22-31-401  
 090-2156-3510(共)



八巻直人  
 滝野川2-34-4-201  
 3917-9827(共)



坂口勝也  
 豊島5-5-7-1338  
 3912-0441(公)



福島宏紀  
 豊島5-4-1-615  
 090-1206-6925(共)



前田ゆきお  
 滝野川5-19-1  
 3916-7995(自)



宮島 修  
 滝野川4-30-5  
 3907-0399(公)



戸枝大幸  
 田端4-21-14  
 3824-1717(自)



本田正則  
 田端3-4-12-305  
 090-9240-8066(共)



古田しのぶ  
 東十条3-3-1-1106  
 3927-7562(公)



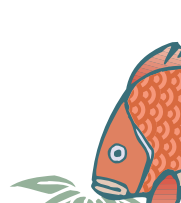
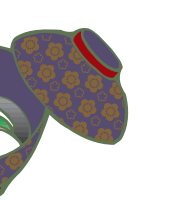
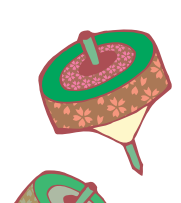
安田勝彦  
 神谷3-30-10  
 3902-1812(民)



山崎 満  
 赤羽西4-19-8  
 3909-3846(自)



山中邦彦  
 赤羽2-49-11  
 3901-9376(民)



渡辺かつひろ  
 中十条1-21-2  
 3906-3601(自)



### 議会運営委員会(徴)

- ◎渡辺かつひろ ○青木博子  
 榎本はじめ 大沢たかし  
 大島 実 永沼かつゆき  
 花見 隆 本田正則  
 宮島 修 八巻直人  
 山崎たい子 山崎 満  
 山中邦彦

### 特別委員会

#### 地域開発特別委員会(徴)

- ◎椿 くにじ ○古田しのぶ 青木博子  
 石川小枝 榎本はじめ 小田切和信  
 永井朋子 名取ひであき 野々山 研  
 花見 隆 福田光一 前田ゆきお  
 八百川 孝 山崎 満

#### 防災対策特別委員会(徴1欠)

- ◎八巻直人 ○小野田紀美 赤江なつ  
 池田博一 大島 実 近藤光則  
 佐藤ありつね 竹田 博 土屋さとし  
 戸枝大幸 新部ゆうすけ 本田正則  
 宮島 修 山崎たい子 渡辺かつひろ

#### 交通環境対策特別委員会(徴)

- ◎山中邦彦 ○宇都宮 章 稲垣 浩  
 いぬい宗和 大沢たかし 大畑 修  
 上川 晃 小池たくみ 坂口勝也  
 さがらとしこ 永沼かつゆき 福島宏紀  
 安田勝彦 やまだ加奈子

編集：区議会だより編集委員会  
 発行：東京都北区議会  
 〒114-8508 北区王子本町1-15-22  
 ☎：03(3908)9948  
 FAX：03(3908)0600  
 区議会の活動は北区のホームページ  
<http://www.city.kita.tokyo.jp/>  
 「北区議会」からご覧になれますので  
 ご利用ください。

○議会放映をJCN北  
 (ケーブルテレビ)で  
 ご覧ください  
 第1回定例会本会議の代  
 表質問の様子を11北チャ  
 ン  
 ネルで録画放映します。  
 放映予定日時  
 3月9日(日)  
 午前11時～4時間程度  
 3月10日(月)～13日(木)  
 午後10時15分～  
 1時間程度(再放送)

3月							2月						
26日(水)	24日(月)	19日(水)	17日(金)	14日(金)	13日(木)	11日(火)	10日(月)	7日(金)	5日(水)	4日(火)	3日(月)	27日(木)	26日(水)
本会議	議会運営委員会⑦	予算特別委員会⑥	予算特別委員会⑤	予算特別委員会④	予算特別委員会③	予算特別委員会②	予算特別委員会①	企画総務委員会	健康福祉委員会	建設委員会	文教委員会	区民生活委員会	本会議

平成26年第1回定例会は、  
 2月26日から3月26日まで  
 の29日間の会期の予定で開  
 かれます。いずれの会議も  
 午前10時開会予定です。  
 2月27日(木)本会議は  
 都合により開会されない場  
 合があります。傍聴を希望  
 される方は区議会事務局ま  
 でお問い合わせください。

次回定例会の  
 お知らせ